



(一社) 日本検査機器工業会

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-5

TEL: 03-3288-5080, FAX: 03-3288-5081

X線検査用食品試験片についてのご連絡

お客様各位

平成28年7月20日
(一社) 日本検査機器工業会
RT試験片委員長 山本 浩之



拝啓、平素は当工業会に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当工業会が販売しておりますX線検査用食品試験片についてご連絡を申し上げます。

敬具

記

【対象品】

現在販売しておりますガラス球のX線検査用食品試験片に適用致します。

6連式ガラス球試験片：FGB6-01、FGB6-02

単品ガラス球試験片：FGB-0.5、FGB-1.0、FGB-1.5、FGB-2.0、FGB-3.0、FGB-4.0、FGB-5.0、
FGB-6.0、FGB-7.0

【X線用ガラス製試験片の材質について】

ガラス製食品試験片は外径寸法公差規格を設け、寸法測定による品質管理を実施して寸法の異なるバリエーションを取り揃えて販売しており、材質についても同一メーカーから仕入れ、材料を指定してまいりました。しかし、材質につきまちはJIS等に規格がなく、各成分許容範囲に幅があるため、材料仕入れロットによってはX線透過密度が異なり、透過度合いに差がでることが判明し、標準試験片としては問題があるとの結論に至りました。

●ガラス球（ソーダガラス）

組 成 (wt%)			
SiO ₂	Na ₂ O	CaO	その他
68.0 - 75.0%	11.0 - 17.0%	5.0 - 12.0%	0.01%

出典：某ガラスメーカー（JIS規格無し：参考値）

【今後の対応】

絶対的な標準試験片としては、純度が高く、許容範囲の狭い材料が求められますので、二酸化ケイ素 SiO₂:高純度 99.99%の石英ガラスを採用した新しいX線検査用試験片を作成しました。従来のソーダガラス製試験片に替えて貴社の標準試験片としてご利用ください。

なお、石英ガラスの試験片は不純物が少なく、ソーダガラスと比較すると密度が低く(約15%)、X線吸収量が低下しますのでご注意ください。

また、現在販売しておりますソーダガラス製試験片は 2016年9月末日をもって出荷を中止とさせていただきますので合わせて了承ください。

●石英ガラス球

組 成 (wt%)			
SiO ₂	Na ₂ O	CaO	その他
99.99%	-	-	0.01%

より安心・安全向上を目指しておりますことをご理解いただけますようお願い申し上げます。

以上